## 「施設評価(案)」等に対するパブリックコメントの実施結果

「平成29年度 施設評価(案)」でとりまとめた、施設ごとの「総合評価」、利用用途別分類ごとの「今後の経営の方向性」に対してご意見をお寄せいただきありがとうございました。いただきましたご意見について検討した結果、原案を修正せず、いただいたご意見は、今後の施設経営をはじめ、あり方の検討の参考にさせていただきます。

市民の皆さんからのご意見の要旨とこれらに対する市の考え方を2~11ページのとおりお示しします。

※パブリックコメントは、宮崎市パブリックコメント制度実施要綱第8条に基づき、趣旨が不明なものや賛否の みなどの意見は「不明」として取り扱っています。

## 【実施結果の概要】

## ●募集期間

平成30年2月21日から平成30年3月23日まで

### ●対象の案の範囲および回答数(意見数)

区分	総合評価	今後の経営の方向性
対象の範囲	全部	全部
回答数	18件	4件
(意見数)	(18件 うち不明0件)	(4件 うち不明0件)

## ●パブリックコメントの結果および市の考え方

2~11ページ参照

# ①「総合評価」に対するご意見と市の考え方

施設名称	みやざき歴史文化館	利用用途別分類	図書館·展示施設
		利用圏域別分類	広域·市域
所在地	芳士 2258-3	施設主管課	文化財課
	総合評価		
建物の評価	継続		
機能の評価	移転		
	総合評価に対するご意見と市の考え方		
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明 O件	
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	用途廃止後の収蔵庫活用など、地元への	みやざき歴史文化館の利活用については住	
	丁寧な説明が必要である。	吉地域自治区地域協議会に、公共施設の再配	
	余裕スペースが確保できれば、地域の福祉	上 置の目的などを説明し、その後、住吉地区振興	
	団体等の活動拠点にするなど有効活用が図	会から施設の利活用	に関するご意見をいただい
	られないか検討してほしい。	ているところです。	
		現在、関係課による庁内会議や個別協議を	
		行いながら検討を重ねているところですので、い	
		ただいたご意見は今後の検討の参考にさせてい	
		ただきます。	

施設名称	宮崎市青島パークゴルフ場	利用用途別分類	スポーツ施設
		利用圏域別分類	広域·市域
所在地	加江田 7470-3	施設主管課	スポーツランド推進課
	総合評価		
建物の評価	継続		
機能の評価	継続		
	総合評価に対するご意見と市の考え方		
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	青島パークゴルフ場は、「こどものくに」として	「こどものくに」につ	いては経営者である宮崎交
	利用されていたが、現在は子供達の遊具が少	通の方針により、遊具を撤去し、誰でも自由に活	
	なくなっている。企業を誘致してレジャーランド	用できる多目的広場	易として再整備されておりま
	の再開発ができないか。	す。	
		「こどものくに」では	は、多目的広場を活用した
		様々なイベントが開催	崖され、青島パークゴルフ場
		との相乗効果も期待できることから、いただいた	
		ご意見は今後の施設運営の参考にさせていただ	
		きます。	

施設名称	宮崎市自然休養村センター	利用用途別分類	
旭政石机	古町川日然怀食竹ピング	利用圏域別分類	広域·市域
	加江田 6896		
所在地 ————————————————————————————————————		施設主管課	森林水産課
7 <del>2</del> 14 0 = 77 / 77	総合評価	-+ <del>1</del> \-1	
建物の評価	継続。ただし、平成32年度までに施設のあり方		
機能の評価	│継続。ただし、平成 32 年度までに施設のあり方		
	総合評価に対するご意見と市		
意見数(人数)	10件(12人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対	対する市の考え方
1	利用者数も多いため、利用料金の見直しや	今後の人口減少に	よる税収の減、少子高齢化
	建て替えを検討し、浴室、脱衣所、休憩室の	による社会保障の負	担が増す中、全ての公共施
	スペースを広くしてほしい。	設を将来にわたって終	推持(保有)し続けることは非
2	物販スペースなどの有料スペースの拡充を	常に困難な状況であ	り、公共施設の見直しは避
	図ることで利用者が増えるのではないか。	けられない状況です。	
3	地元住民だけでなく市内全域から利用者が	「宮崎市自然休養	村センター」は年間 10 万人
	あり、市民のふれあいの場、健康増進にも役	以上の市民に利用さ	され、地域の活動拠点の施
	立っている。地域密着の事業を独自に展開し	設であると認識してお	おります。しかし、施設が築
	ており、地域振興に大きく貢献している。施設	40 年以上経過し、老	<b>朽化が進んでいるため施設</b>
	の改善は必要だが継続してほしい。	の大規模改修や建て	て替えの検討時期が来てい
4	宿泊施設もあるためオリンピックのキャンプ	ることから、次の指定	管理者公募までに施設のあ
	療養宿泊や国民文化祭の団体等への利用価	り方を検討する必要な	があります。
5	値があるのではないか。	いただいたご意見に	につきましては、施設のあり
5	自家発電・高台・広い敷地で津波が来ても	  方を検討する中で今	後の参考にさせていただき
	避難所として最適であるため、そのための対策	  ます。	
6	や施設改善は必要と思われる。		
	木花、青島地区の施設利用者の周遊コー     スができつつあり、温泉につかり体を癒やして		
	人ができょうのが、温泉につかが体を想やして   帰るといった本来の目的に合った利用が多く		
	帰るというた本来の目的に自うた利用が多く   見られる。今後の課題としてその地域にある施		
	設を利用して健康福祉、観光、スポーツ等を		
	推進していくべきではないか。		
7	設置目的の原点に返り、施設の存続はもと		
	より現状にあった改修及び将来を見越した改		
	築を行うべきではないか。		
8	現状の社会問題(認知症や引きこもり、生		
	活習慣病など様々な問題)を解決するための		
	総合福祉施設への方向に向かって模索して		
	ほしい。		
9	今後、存続を検討しなければならないが、		
	地域振興や地域団体利用、コミュニティ形成		
	など市民の要望や評価を重視して検討すべき		
	ではないか。		

No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方
10	建設当初の想定以上の利用者数があるに	施設評価では、まず品質(劣化状況等)、供
	もかかわらず、他の施設と比較して評価が低く	給(利用状況等)、財務(収支等)の 3 つの定量
	なるという評価内容がわかりにくく、パブリックコ	的な要素を評価分類ごとに点検した基礎評価を
	メント募集の広報もわかりにくい。	行い、その結果に近隣施設・類似施設の有無や
	また、指定管理者制度導入による効果も公	民間と競合、防災対策、人口動向など定性的な
	表すべきである。	要素を分析した結果を勘案し、施設主管課とヒ
		アリングを行いながら施設の総合評価を作成し
		ております。
		評価内容や広報がわかりにくいとの意見につい
		ては今後の参考にさせていただきます。
		なお、指定管理者制度については、別途「宮
		崎市指定管理に係るモニタリング指針」に基づき
		評価を実施しています。

施設名称	椿山森林公園	利用用途別分類	保養観光施設
		利用圏域別分類	広域·市域
所在地	鏡洲 4342-1	施設主管課	森林水産課
	総合評価		
建物の評価	継続		
機能の評価	改善		
	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		
意見数(人数)	2件(2人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	民間に公園管理を行ってもらいながら現在	E 「椿山森林公園」は椿に特化した公園である	
	の行事に取り組んでいけば良いと考える。	ため、椿の開花時期に利用者が集中している施	
		設であります。年間を通じて利用者の増を図りな	
2	椿山森林公園は、日本で初めて「国際優秀	がら利用量(利用人	数)あたりの負担額を減らす
	ツバキ庭園」に認定された施設である。そのた	ことが必要であるため	め機能の評価を「改善」にし
	め、市が負担する国際的な施設と位置付け	たところでございます。	
	て、観光客を呼び込むための広告塔として積	いただいたご意見は業務内容の見直しや市	
	極的に利用すべきである。	負担額の改善につい	<b>ヽて検討する中で今後の参</b>
		考にさせていただきま	きす。

	T .		T
施設名称	木花公民館	利用用途別分類	集会施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	熊野 591	施設主管課	地域コミュニティ課
	総合評価		
建物の評価	改修·更新		
機能の評価	継続		
	- 総合評価に対するご意見と市	で考え方	
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対	対する市の考え方
1	大雨の時には現在地は冠水し避難が困難	平成 30 年 2 月1	に策定した、「宮崎市公立公
	になる場合がある。指定避難所としても大事	民館等整備及び長	寿命化計画」において、「生
	な場所なので、次回建替え時には地域センタ	ター目・檍・木花・住吉・大淀」の 5 つの公民館につ	
	ーと一緒に高台の方に移動させるなどの検討	け いては、本計画の期間内である、平成 30 年度	
	をしてほしい。	から平成39年度までの10年間に建替えを行う	
	現在地は非常に便利のいい場所にあるた	こととしております。	
	め、この場所に建替えをしていく方向になるよ	しかしながら、施設整備に取り組むにあたって	
	うであれば、避難所として利用する事を考え、	は、本計画の客観的な検証結果に併せて、敷	
	(敷地を)高くして役割が果たせるような施設	地面積、道路幅員、	津波浸水想定区域などの
	にしてほしい。	立地条件や周辺施	設との統廃合、複合化など
		様々な要件を考慮す	る必要があります。
		公立公民館は、生	涯学習及び地域コミュニテ
		ィの場であることに加	1え、指定避難所としての役
		割を担う地域の拠点	施設であることから、地域の
		皆様にとって利便性	の良い施設となるよう、地域
		協議会等と意見の調	整を行いながら、整備の具
		体的な内容や時期、費用などを定める予定とし	
		ております。	

施設名称	住吉公民館	利用用途別分類	集会施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	島之内 7410-1	施設主管課	地域コミュニティ課
	総合評価		
建物の評価	改修·更新		
機能の評価	機能の評価 継続		
	- 総合評価に対するご意見と市	の考え方	
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対	対する市の考え方
1	個別施設計画では計画期間が10年とある	公立公民館は、築	40 年以上が経過し、老朽
	が、中学校区に1館設置の全5館の優先順位	化が進んでいるもの	もあり、施設の整備及び長
	を明らかにし、住民の理解のもとに当該期間	寿命化が大きな課題	<b>夏となっていることから、平成</b>
	内での「大規模改修」又は「建替え」を実現し	30年2月に「宮崎市	び公立公民館等整備及び長
	てもらいたい。	寿命化計画」を策定したところです。	
		本計画では、施設ごとに現状や課題等の分	
		析・評価を行い、客観的な検証結果を踏まえ、	
		整備及び長寿命化の基本的な方針を定めてお	
		ります。	
		その中でも「生目・檍・木花・住吉・大淀」の 5	
		つの公民館については、本計画の計画期間内で	
		ある、平成 30 年度 カ	から平成 39 年度までの 10
		年間に建替えを行う	こととしております。
		しかしながら、施設	と整備に取り組むにあたって
		は、本計画の客観的	りな検証結果に併せて、敷
		地面積、道路幅員、	津波浸水想定区域などの
		立地条件や周辺施	設との統廃合、複合化など
		様々な要件を考慮	する必要があるため、先ず
		は、劣化状況等の進	んでいる公民館のある地域
		より、地域協議会等を	への説明を始め、地域協議
		会等と意見の調整を	行いながら、整備の具体的
		な内容や時期、費用などを定める予定としており	
		ます。	

	Г		T
施設名称	大淀川学習館	利用用途別分類	図書館·展示施設
		利用圏域別分類	広域·市域
所在地	下北方町 5348-1	施設主管課	生涯学習課
	総合評価		
建物の評価	継続。ただし、平成 32 年度までに施設のあり方	を検討	
機能の評価	継続。ただし、平成 32 年度までに施設のあり方	を検討	
	・ 総合評価に対するご意見と市	「の考え方	
意見数(人数)	意見数(人数) 2件(1人) 意見数のうち不明 0件		
No.	ご意見の要旨	ご意見に対	対する市の考え方
1	図書館・展示施設の中で、宮崎科学技術	利用用途分類の	図書館・展示施設」は、芸
	館と大淀川学習館の評価を目的・展示内容	術、歴史、文学、科	学などの物品や書物を展
	及び立地条件が違うため、個別に総合評価を	示・公開するほか、	参加型の学習・体験の機会
	するべきである。	を提供する施設のグループとして位置付けてお	
	大淀川学習館の展示物は、陳腐化が進ん	り、図書館と展示施設を同じ分類に整理しており	
	でいるとは思えない。また、全面的なリニュー	- ます。また、施設評価では建物の劣化状況など	
	アル、機能の再編をする必要もない。	の品質面、利用状況などの供給面、収支などの	
	また、利用者の対象を主に小学生以下と	財務面、類似施設の有無などの要素を総合的	
	し、大淀川の身近にいる動植物の展示をして	に勘案し、施設主管課とヒアリングを行いながら	
	いることなど、無料で有益な経験ができること	建物と機能をそれぞれ評価した「総合評価」を	
	で、年間 18 万人を超える入館者からの支持	作成しております。	
	を得ていると考えられる。	展示物の内容や機	<b>戦能再編などのいただいたご</b>
		意見につきましては	施設のあり方を検討する中
		で今後の参考にさせ	ていただきます。
2	『下北方浄水場改修工事が「里山の学校」	工事の影響につい	<b>いては、現地を確認しながら</b>
	に影響しているため、大淀川学習館のあり方	判断し、状況や安全	全面などを考慮することも含
	を検討する』と記載されているが、浄水場の改	めて検討を行うという	意味で記載しております。
	修工事は「里山の学校」の運営には影響がな	いただいたご意見	につきましては施設のあり方
	い。影響のないものを原因としてあり方検討の	を検討する中で今後	めの参考にさせていただきま
	理由にはならないのではないか。	す。	

# ②「今後の経営の方向性」に対するご意見と市の考え方

利用用途別分類 図書館・展示施設 利用圏域別分類 広域・市域

### 今後の経営の方向性

新たな施設は建設せず、展示の目的や事業の内容、来場者の状況、地域性などを十分に考慮しながら、他の利用 用途別分類の施設を含めて機能の統合・集約を進め、施設の数・面積を削減します。

また、開館期間の見直しや複数施設の包括管理などによる効率的な施設経営、使用料の適正化に取り組みます。

ーニーニーニーニー 今後の経営の方向性に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	2件(2人)	意見数のうち不明 0件	
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	「展示」が主たる目的ではない施設に対し	利用用途分類の「図書館・展示施設」は、	
	て、「展示施設」として分類されており、展示の	芸術、歴史、文学、科学などの物品や書物を	
	入館者数をもって施設の要不要を論ずるべき	展示・公開するほか、参加型の学習・体験の	
	ではない。	機会を提供する施設のグループとして位置付	
	老朽化したみやざき歴史資料館を収蔵庫と	けており、図書館と歴史資料館を同じ分類に	
	して活用するのであれば、収蔵する文化財の	整理しています。また、施設評価では利者人	
	保存に最適な環境を用意できるように改修が	数などの供給面だけではなく、建物の劣化状	
	必要である。	況などの品質面や収支などの財務面、類似施	
	展示施設だけではない市内の歴史資料館	設の有無などの要素を総合的に勘案し、施設	
	   等の存続と充実を望むものである	主管課とヒアリングを行いながら建物と機能を	
		それぞれ評価した「総合評価」を作成しており	
		ます。	
		いただいた歴史資料館の活用などのご意見	
		につきましては今後の施設運営の参考にさせ	
		ていただきます。	
2	今後の経営の方向性に『開館期間の見直	今後の人口の減少による税収の減、少子	
	しに取り組む』と記載されているが、小学校の	高齢化による社会保障費の負担が増す中、	
	校外学習、幼稚園などの園外活動の対象施	全ての施設を将来にわたって維持(保有)す	
	設にも組み込まれていることから、平日や休日	ることは非常に困難であり、公共施設の見直し	
	に関係なく開館する必要性があり、開館期間	は避けられない状況であります。	
	を限定的にした上で委託費削減を図ることは	持続可能な最適な公共施設サービスを提	
	無理がある。	供するには開館期間の見直しや使用料の適	
	入館料無料については、大淀川学習館の	正化も必要と考えております。	
	条例に関わり、有料とするためには、入館者層	いただいたご意見につきましては施設のあり	
	や入館者数への影響や収益性を十分に分析	方を検討する中で今後の参考にさせていただ	
	する必要がある。	きます。	

利用用涂别分類	保養観光施設	利用圏域別分類	広域·市域

### 今後の経営の方向性

新たな施設は建設せず、周辺の民間施設との競合の有無、採算性(収益性)、公共性などを踏まえ、行政の役割として継続して保有する施設か十分に検証した上で、施設の長寿命化、機能の統合・集約、民間への売却・譲渡に取り組み、施設の数・面積を削減します。

地域が主体となって自立経営が見込まれる施設は、可能な限り管理主体の変更(例:指定管理から財産貸付に変更するなど)を進めます。また、使用料の適正化に取り組みます。

今後の経営の方向性に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	2件(2人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対	する市の考え方
1	利用の少ない施設は排除すべきである。負	全ての公共施設を将来にわたって維持(例	
	担額が減少できなければ利用料金の値上げ	有)し続けることは非	常に困難な状況であるこ
	もやむを得ないと考える。	とから、「今後の経営	の方向性」に基づいて施
		設運営を検討する中	中で、いただいたご意見は
2	民間だけでも経営の持続可能性が高い施	参考にさせていただる	きます。
	設は売却・譲渡しても良いと思われる。行政と		
	して保有していく必要があると判断した施設に		
	関しては長寿命化、場合によっては機能の統		
	合・集約も必要である。		
	施設がなくなることで地域の衰退が進む恐		
	れがあるため、地域住民の交流や地域防災の		
	重要な施設はきちんと調査を行い、影響を考		
	慮する必要がある。		